

讚美歌 239
信仰告白 ウェストミンスター信仰告白2:2
聖書 ダニエル書3章31～4章34節(p1385)
祈祷
奨励 「神の主権を自らの手に取るな！」
祈祷
讚美歌 249

懇談

祈祷会

主の祈り

ウェストミンスター信仰告白 第2章 神について、また聖三位一体について

2. 神は、御自身の内に、御自身で、すべての命・栄光・慈しみ・幸いを所有しておられ、また、ひとり御自身のうちで、御自身に対して、まったく充足しておられて、かれがお造りになったいかなる被造物をも必要としたり、それらからいくらかでも栄光を引き出したりすることなく、かえってただ、それら被造物のうちに、それらにより、それらに対し、それらの上に、御自身の栄光を現しておられる。神は、あらゆる存在の唯一の源であって、万物はかれから出、かれによって、かれのために存在するのであり、また、神は、何事であれ御自身がよしとされることを、万物により、それらのために、あるいは、それらの上になすため、万物を最も主権的に支配しておられる。神の目には万物が明らかで、露わであり、神の知識は無限、無謬で、被造物に依存せず、そのため、神には偶然なものや不確かなものは何もない。神は、そのすべての計らい・すべての御業・すべての命令において、最も清くあられる。神が天使と人間、および他のすべての被造物に対して求めるのをよしとされる、どのような礼拝・奉仕・あるいは従順も、当然それらから神に対してささげられるべきである。